

議会運営委員会

令和7年1月24日（金曜日）

開会 午後 1時24分

閉会 午後 2時09分

1. 令和7年第1回森町議会1月会議の運営について

（1）町長提出議件について（14件）

（2）議事日程等について

2. 当面する日程

3. その他

○出席委員（7名）

1番 伊 藤 昇 君
4番 河 野 淳 君
6番 野 口 周 治 君
12番 東 隆 一 君

2番 河 野 文 彦 君
5番 山 田 誠 君
7番 斉 藤 優 香 君

○欠席委員（0名）

○出席説明員

総 務 課 長	濱 野 尚 史 君
総 務 課 参 事	石 岡 丈 宜 君
総務課総務係長	田 中 太 治 君
総務課財務係長	蛭 沢 里 奈 君

○職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長	小 田 桐 克 幸 君
次 長 兼 議 事 係 長 兼 庶 務 係 長	関 孝 憲 君

開会 午後 1時24分

◎開会・開議の宣告

○委員長（山田 誠君） 若干時間早いですけれども、定刻の前ですけれども、全員出席でございますので、定足数に達しましたので、議会運営委員会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議題は、お手元に配付のとおりであります。

◎令和7年第1回森町議会1月会議の運営について

○委員長（山田 誠君） 初めに、令和7年第1回森町議会1月会議の運営についてを議題といたします。

町長提出議件が14件出ております。順次説明の上、協議したいと思います。

それでは、議案1件ごとにいきたいと思います。

それでは、濱野総務課長より説明願います。

○総務課長（濱野尚史君） それでは、まず報告第1号、工事請負契約の一部変更についてです。本件は、鷲ノ木小学校校舎等改修工事の請負契約の一部を変更したので、報告しようとするものです。変更内容については、契約金額を6,248万円から6,442万7,000円に194万7,000円の増額をするものです。なお、この契約金額の増額につきましては、議決いただいている予算の範囲内となっております。

変更の理由としましては、再利用予定の一部既設電気盤について、付け替え時に内部回路の機能低下が確認され、新設予定のキュービクルの中に組み替え増設をする変更を要したためであります。資料ナンバー1を提出しております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 報告第1号ございましたけれども、何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第1号に入ります。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第1号 森町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定についてご説明申し上げます。

資料ナンバー2を提出しておりますので、ご参照願います。本案は、令和6年の人事院勧告及び国家公務員の給与法改正に基づき、森町職員の期末、勤勉手当の支給月数の引上げと俸給表及び諸手当の改正を行おうとするものです。

第1条では、令和6年度12月支給分の期末手当及び勤勉手当を0.05月分、再任用職員にあつては0.025月分を引き上げる改正となっております。また、俸給表を改正しようとするものです。

第2条及び第5条の改正は、配偶者に係る扶養手当を廃止し、子に係る手当額を引き上げる改正のほか、通勤手当の1か月当たりの支給限度額を引き上げる改正、地域手当の級地の削減と支給割合の改正、令和7年6月と12月の期末、勤勉手当の支給月数配分を均衡

とするための改正、管理職員特別勤務手当の支給対象時間を拡大する改正及び初号付近の号俸を削除する俸給表の改正となっております。

第3条の改正は、寒冷地手当の支給月額を引き上げる改正となっております。

第4条及び第6条の改正は、再任用職員に対し、住居手当、寒冷地手当を支給できるよう改正するものです。

附則でそれぞれの適用年月日を付記しております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第1号、説明ございましたけれども、何かございますでしょうか。ないですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第2号に入ります。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第2号 森町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定についてご説明申し上げます。

裏面を御覧ください。また、資料ナンバー3を御覧ください。本案は、森町職員の期末、勤勉手当の支給月数改正に伴い、町長等の期末手当に係る支給月数を0.1か月分引き上げようとするものです。

第1条では、令和6年の6月と12月の支給分を合算した0.1か月分を引き上げ、12月支給分を100分の235にするものです。

第2条では、令和7年の期末手当で6月支給分と12月支給分それぞれ0.05か月分引き上げることで100分の230とするものです。

附則でそれぞれの適用年月日を付記しております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第2号、説明終わりましたけれども、何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第2号を終わりにして、議案第3号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第3号 森町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定についてご説明申し上げます。

裏面を御覧ください。また、資料ナンバー4を御覧ください。本案は、町長等の期末手当や職員の期末、勤勉手当の支給月数改正に伴い、森町議会議員の期末手当に係る支給月数を0.1か月分引き上げようとするものです。

第1条では、令和6年の6月と12月支給分を合算した0.1か月分を引き上げ、12月支給分を100分の235にするものです。

第2条では、令和7年の期末手当で6月支給分と12月支給分をそれぞれ0.05か月分引き上げることで100分の230とするものです。

附則でそれぞれの適用年月日を付記しております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第3号が終わりましたが、何かございますか。ないですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第4号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第4号、森町手数料条例の一部改正についてです。

本案は、建築基準法第97条の2第1項の規定により、令和7年4月1日から森町に建築主事を設置し、建築確認申請等の審査業務を行うことに伴い、森町手数料条例の一部を改正しようとするものです。資料ナンバー5を提出しております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第4号が終わりましたが、ないですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第4号を終わらして、議案第5号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第5号についてご説明申し上げます。

本案は、令和6年度森町一般会計補正予算の第11回目となるものです。

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ14億6,057万9,000円を追加し、歳入歳出それぞれ141億4,949万2,000円にしようとするものです。

第2条の繰越明許費の補正は、第2表に記載のとおりです。

事項別明細書によりご説明申し上げます。8ページをお開き願います。歳入ですが、款11地方交付税の1億2,222万1,000円は、国の補正予算により普通交付税の追加交付があったため、補正財源として計上するものです。

款15国庫支出金の1億464万6,000円は、個人番号カード交付事務に従事する会計年度任用職員2名分の人事院勧告に基づく人件費の補正に対する補助金と電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業の補助金となっております。

款16道支出金の52万5,000円は、介護サービス利用者負担軽減事業予算の補正に対する道の補助金となっております。

款18寄附金は、ふるさと納税の寄附実績と今後の収入を見込み、13億円を増額しようとするものです。

10ページの款19繰入金金の財政調整基金繰入金は、補正予算に係る財源調整の結果、減額となるものです。

次に、12ページをお開き願います。歳出についてご説明いたします。なお、各科目に人件費の補正がありますが、議案第1号から議案第3号の条例改正の内容に基づく職員などの給与及び期末、勤勉手当などの増額補正となっておりますので、説明は省略させていただきます。なお、各科目での退職手当組合の減額については、負担金率の引下げによるものですので、こちらも説明は省略させていただきます。

款2総務費、項1総務管理費、目4財産管理費の3,347万1,000円は、普通交付税の追加交付のうち、令和7年度及び令和8年度の臨時財政対策債の元利償還金を財源として措置

された分を減債基金に積立てしようとするものです。

次に、14ページの款3 民生費、項1 社会福祉費、目4 老人福祉総務費、節12 委託料の330万円は、社会福祉法人さわら福祉会に対する外部監査及び経営計画策定業務の委託料を計上するものです。資料ナンバー6を提出しておりますので、ご参照願います。また、節18 負担金補助及び交付金の70万円は、介護サービス利用者負担軽減事業補助金に予算不足が見込まれるため、補正するものです。

続いて、14ページ下段から16ページ上段にかけての目9 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費の1億387万5,000円は、住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円及び対象世帯に属する子供1人当たり2万円を支給する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金に係る費用を計上するものです。給料から委託料まで事務費の合計787万5,000円と給付費9,600万円を計上するものです。なお、本予算は一部を除き明許繰越しをして令和7年度にかけて実施しようとするものです。資料ナンバー7を提出しておりますので、ご参照願います。

次に、16ページの項3 災害救助費の41万円は、罹災見舞金に予算不足が見込まれるため、増額補正するものです。

次に、18ページの款5 労働費の105万6,000円は、冬期就労対策事業について今年の人事院勧告に伴う給与改定で会計年度任用職員の給与単価が引き上がることに伴い、これを準用している当該事業の作業員単価も同様に引き上げようとするものです。

次に、20ページの款7 商工費、項1 商工費、目1 商工業振興費の23万7,000円は、森商工会議所3階の屋上出入口の扉を修繕しようとするものです。

目3 ふるさと応援対策費の13億円は、ふるさと納税のこれまでの寄附実績と今後の収入を見込み、それぞれ費用を計上するものです。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 以上、説明ございましたけれども、何かございますか。ないですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第5号を終わりました……

○委員（伊藤 昇君） ちょっと聞きたいことあって、先ほど減債基金に積立てすると。その残高って今どのくらいになっているか分かりますか。

（「ちょっと待ってください」の声あり）

○委員（伊藤 昇君） 後でも。

○総務課長（濱野尚史君） 分かりました。すみません。ちょっと今資料持ち合わせていないので。

○委員（伊藤 昇君） ちょっと聞きたかったというのが、今は建築したものの償還が始まってくるものが相当出てきていると思うのですが、新たに。それに見合う減債基金、昔でしたら交付税に入ってきて減債基金に積んでいたのですけれども、その積立てするルー

ルみたいなのがあるのであれば併せて教えていただければ。これだけの償還がこれから始まっていくので、こういう減債基金を積んでいかなければ駄目だとかというような、そういうことがあるのであればそれも併せて教えていただければと思うのですけれども。

○総務課長（濱野尚史君） すみません。細かい減債基金の積立てのルールまで私承知していないので、後ほど勉強させてもらってお答えさせてもらいたいと思うのですけれども、本来であれば起債の償還に減債基金を積み立てるのが原則といえは原則なのですけれども、今回は国の交付税で臨時財政対策債の分の積立てをなさということで減債基金に積んでいるのですけれども、実態としてうちの町で、では起債の償還分として減債基金に積立てを行っていているのかといえは、これまでは予算の状況も踏まえて減債基金に積立てを行っていないというのが現状であります。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） いいですか。

○委員（伊藤 昇君） そうしたら、後で。届けるものがあれば。すみません。

○委員長（山田 誠君） 暫時休憩します。

休憩 午後 1時38分

再開 午後 1時40分

○委員長（山田 誠君） 再開いたします。

あとございませんか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第5号を終わります。議案第6号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第6号です。本案は、令和6年度森町国民健康保険特別会計補正予算の第4回目となるものです。

歳入歳出それぞれ78万7,000円を追加し、総額を24億2,780万2,000円にしようとするものです。

補正の内容ですが、給与改定による人件費の補正となっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 説明終わりましたが、よろしいですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） それでは、議案第6号を終わります。議案第7号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第7号です。本案は、令和6年度森町後期高齢者医療特別会計補正予算の第3回目となるものです。

歳入歳出それぞれ79万8,000円を追加し、総額を2億9,469万4,000円にしようとするものです。

補正の内容ですが、給与改定による人件費の補正となっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第7号、説明終わりましたけれども、何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第7号を終わります。議案第8号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第8号です。本案は、令和6年度森町介護保険事業特別会計補正予算の第4回目となるものです。

歳入歳出それぞれ147万9,000円を追加し、総額を22億9,988万円にしようとするものです。

補正の内容ですが、給与改定による人件費の補正となっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第8号、説明終わりました。何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第8号を終わります。議案第9号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第9号です。本案は、令和6年度森町介護サービス事業特別会計補正予算の第4回目となるものです。

歳入歳出それぞれ102万1,000円を追加し、総額を2億6,584万7,000円にしようとするものです。

補正の内容ですが、給与改定による人件費の補正となっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第9号、説明終わりましたけれども、何かご質問ありますか。ないですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第9号を終わります。議案第10号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第10号です。本案は、令和6年度森町ホタテ未利用資源リサイクル事業特別会計補正予算の第3回目となるものです。

総額は変更せず、1億23万8,000円にしようとするものです。

補正の内容ですが、給与改定による人件費の補正が主なものとなっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第10号、説明終わりましたけれども、何かございますか。ないですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第10号を終わります。議案第11号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第11号 令和6年度森町国民健康保険病院事業会計補正予算についてです。

本案は、補正予算の第3回目となるものです。第2条、収益的収入及び支出の支出ですが、第1款病院事業費用に2,606万7,000円を追加し、総額を12億4,445万6,000円にしよう

とするものです。

補正の内容ですが、給与改定による人件費の補正となっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第11号が終わりましたけれども、何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第11号を終わります。議案第12号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第12号 令和6年度森町水道事業会計補正予算についてです。

本案は、補正予算の第3回目となるものです。第2条、収益的収入及び支出の支出ですが、第1款水道事業費用に66万6,000円を追加し、総額を3億2,656万円にしようとするものです。

補正の内容ですが、給与改定による人件費の補正となっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第12号、説明終わりましたけれども、何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第12号を終わります。議案第13号。

○総務課長（濱野尚史君） 議案第13号 令和6年度森町公共下水道事業会計補正予算についてです。

本案は、補正予算の第1回目となるものです。第2条、収益的収入及び支出の支出ですが、第1款下水道事業費用に25万9,000円を追加し、総額を4億6,793万9,000円にしようとするものです。

第3条、資本的収入及び支出の支出ですが、第1款下水道事業資本的支出に4万4,000円を追加し、総額を4億2,707万9,000円にしようとするものです。

補正の内容ですが、給与改定に伴う人件費の補正となっております。

以上でございます。

○委員長（山田 誠君） 議案第13号が終わりましたけれども、何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、議案第13号を終わります。

それでは、次、議事日程等について事務局長より説明願います。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 議事日程等でございます。1月会議につきましては、1月30日木曜日の1日間にしようとするものです。

以上です。

○委員長（山田 誠君） 何かございますか。ないですか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） なければ、町側の説明員は退席して結構ですので。ご苦労さまでございます。

◎当面する日程

○委員長（山田 誠君） 次に、当面する日程について事務局より説明します。

○議会事務局長（小田桐克幸君） それでは、当面する日程でございます。今回3月の定例まで今考えられるもの全て掲載をいたしました。もし変更あった場合はお知らせしたいと思いますが、この日程でいきたいと考えています。

まず、1月30日9時半から全員協議会、10時から本会議です。

そして、2月3日から5日、3日間ですが、議員の皆様にはタブレットを配付、ラインワークス等の設定もでございますので、個別に設定をしていきたいというふうに考えております。

そして、2月4日ですが、午後6時からさくら商工会との意見交換会。

2月6日ですが、10時から議会改革調査特別委員会、翌7日10時から複合施設整備調査特別委員会、ちょっと名称はしょっています。この2つの委員会につきましては、事前配付ということで、資料等ができ次第皆様にお届けしたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

続きまして、2月14日です。執行方針、新年度予算等々書類が2月14日の午前中までに総務課から届くということで、それを整理し、午後から、3時過ぎになると思うのですが、皆様のところにお届けしたいと考えています。ただ、これいつもなのですけれども、たまに事務局のほうに来れるよという方については、アナウンスをしますので、2時とか3時までという形でアナウンスしたいなと思っております。

続きまして、2月19日です。一般質問の提出期限、12時まで、意見書案の提出期限、夕方5時までということでございます。

そして、2月20日に、9時からですが、全員協議会を予定しております。新年度予算に向けた、これも毎年行っているものなのですが、新年度予算に向けての説明ということでございます。なお、2月20日、岡嶋町長等の日程もございまして、この日は午前中までということで、場合によっては翌日のお昼からになるのですが、（予備日）という表現をさせていただいております。ちょっと流動的な部分がございますけれども、よろしくお願いしたいというふうに思います。

同じく21日の午後5時、17時に新年度予算に係る追加説明資料、皆様からの要求期限ということにさせていただきたいと思います。

続きまして、2月26日です。3月会議に向けた議会運営委員会を10時から、そして18時から、午後6時から森商工会議所さんとの意見交換会ということでございます。

そして、3月3日ですが、9時半から全員協議会、そして10時から本会議1日目ということになります。

なお、森高等学校の卒業式なのですが、3月1日土曜日に開催するというので情報をいただいておりますので、議会の日程もそれを踏まえて1日延ばしたりとかあったのです

が、今回はカレンダーどおり、暦どおり 3 月 3 日というふうに考えております。

なお、ここには書いてありませんが、最終日ですが、条例によると15日までなのですが、今年は15日が土曜日で、3月14日に森中、砂原中の卒業式が行われるという情報をいただいております。ですので、これも議会運営委員会にもちろん諮ってということになりますが、予定ではその前日の13日木曜日が最終日になるのかなというふうに考えているところでございます。

当面する日程については以上でございます。

それと、すみません。ここに書いてありませんが、2月11日から木村議長がフィリピンの方に行かれるということになりますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（山田 誠君） 当面する日程、説明がありましたけれども、何かございますか。

○委員（河野文彦君） 2月21日に全協の予備日を設定したということは相当ボリュームがあるという認識で。

○議会事務局長（小田桐克幸君） ボリューム的にはまだ聞かされていないのです。内容については。

○委員（河野文彦君） 21でいいのですよね。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 何とか終わりたいというような形で考えております。終わるのかなと思ながらも予備日という表現をさせていただいております。

○委員（河野文彦君） 21日例月ある。

○委員長（山田 誠君） その都度状況を見て。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 例月は午前中。

○委員（河野文彦君） 午後から。

○委員長（山田 誠君） 通しでないよ。

○委員（河野文彦君） ごめんなさい。

○委員長（山田 誠君） 午前中で。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 今のは監査が例月、21日の午前中で。今の予定日は1時半からということで。

○委員長（山田 誠君） いいですか。そういうことでお願いします。

○委員（河野 淳君） タブレットの配付4日からということで、3月の会議に際してデータに切り替わるものとかって予定されていますか。

○議会事務局長（小田桐克幸君） これも正式な言い方はしてこなかったかもしれませんが、今考えているのが予算書についてはタブレットで見ると、資料については紙媒体というふうな形で考えております。と言いつつも、これ戸惑いもありながら進めていくことになると思います。松前さんとか福島さんとか導入したときの話をすると、やはり時間を、暫時休憩がかなりあって進めていったという情報も聞いておりますし、関次長を中心にこの設定もやりますし、予算書、資料等の併せてという部分も事務局で時間をつくりながらお話をしていきたいと思いますので、よろしくお願いしたいというふうに考えてい

ます。

○委員（野口周治君） 設定日、1人ずつですか。全員並んで一斉にやるの。

○議会事務局次長（関 孝憲君） おとといになるのですが、そのご案内のほどを郵送させてもらいました。ラインワークスについてなのですけども、パスワードを紛失している方というのが付きっきりでリセットかけて設定していかなければならないような状態になるのです。なので、1時間置きに区切らせていただいて、来週中に時間取った中で1時間ずつ、二、三人程度であれば賄えるのかなと思ってしまして、調整させていただきながら3日間の日程つくらせていただきましたので、よろしくお願いします。

○委員長（山田 誠君） 次長のほうで皆さんの都合のいいような、分かりやすく説明するというご理解願いたいと思います。

○委員（河野文彦君） 先ほどの質問の中で3月会議から予算書だけはデータで入るということによろしい、それとも紙媒体もありのデータ版。予算の話ですけども、議案書は今までどおりなのか、ちょっとその辺教えていただけますか。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 総務課長の話ではペーパーレス化を進めようということで、今言った予算書についてはデータ、格納しているところから引っ張ってというふうな話をしているのです。ただ、その辺やっぱり総務課と協議させていただきたいというふうに思います。予算書を紙媒体でももらえるように話をしたいと思っていました。恐らく必要になるという部分も分かるのです、いきなりですから。その辺も含めて総務課と話をさせてください。

○委員長（山田 誠君） 局長のほうで。いきなりタブレットだけやったってちょっと難しいと思うのだから。だから、両方を両立して、慣れるぐらいまでは紙でもやれるようなスタイルを特に局長で要請していただきたいということをお願いします。それでいいですね。

（「異議なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） あとございませんか。

（何事か言う者あり）

○委員（伊藤 昇君） 議員だけの紙媒体予算書を作るってなったらすごくコスト高いことになるのです。手間もかかるし。印刷屋に今までだったらお願いしてやっていたものが今度自分たちで製本して作っていかねばいけなくなってしまうのだと思うのです。だから、そこというのはもうはっきり決まっているのだと思うのです。予算だって取っていなかったらそれもできないですよ。

○議会事務局長（小田桐克幸君） それも踏まえて話をし……

○委員（伊藤 昇君） それを本当は先に聞いたほうがいいのでないのかなと思うのだけれども。

○議会事務局長（小田桐克幸君） したいというふうに思いますが。

○委員（河野 淳君） 予算書自体はもう10年くらい前から印刷屋に出してなくて、データで作ったやつをコピー機で出して、色紙差し込んで製本ってやっていたのです。

○委員（伊藤 昇君） 穴開けてかい。

○委員（河野 淳君） 結構、それ1週間ぐらい、100部くらい作ると1週間ぐらいずっとコピー機の前に張りついて予算書を作っているのですけれども。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 2階のところを……。

○委員（伊藤 昇君） あの製本だったのもうないのですか。

○議会事務局長（小田桐克幸君） ないのです。今自分たちで作っているのです。なので……

○委員（伊藤 昇君） 俺何冊かあって、それを外して皆さんにくれているものだとばかり思っていたの。

○委員（河野 淳君） ないです。PDFで最初にデータ作り上げて、タイトルとか入れ込んで作って、そして……

○委員（伊藤 昇君） そしたら、もうできているのだ。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 全議員さんの分、14部とかはうちでもできますので。

○委員長（山田 誠君） 議員の分控えなければ駄目だ。

○委員（河野 淳君） 今議案書のこと言っていたので、職員は議案書のチェックからもう全部財政係のほうで、データ作ったらこれ見てねって予備、1個のデータ持ってきて、もうそれで終わりになって、紙で表示する、議会でこの表示みたいにして渡しているから、紙で見たときに見開きで見ているような。

○委員長（山田 誠君） 不都合あったら直していけばいいのだ。不都合あったら逐次直して皆さんが理解できるようなスタイルでやると。それが一番いいのだ。

○委員（河野文彦君） 議案は紙で予算書はデータという感じなだけか。逆のほうがいいのではないかな。議案書がデータで予算書は紙のほうが。予算書のほうがしっかり、これしていただいたほうがいいね。

（何事か言う者あり）

○委員長（山田 誠君） ちょっと待って。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 今、すみません。私タブレットで見るのが予算書という言い方したと思うのですが、ちょっと保留をさせていただいて、1点、2点というあれではないのですが、どちらが皆さん使い勝手がいいのか、見やすいのかというのを踏まえて決めていきたいなというふうに思っていますので。予算が紙ですね。

○委員長（山田 誠君） 予算が紙が普通。

○委員（東 隆一君） 予算のときに始まってしまえば、もうそれでずっといくのだわ。

○委員（河野 淳君） 個人的には最終的に1年か2年すると投げなければならないので、今自分2年目なのですからけれども、結構紙のごみ出るので。既存のやつ今全部データに取り込んで、自分で持って、残り紙全部投げているのですけれども、結構12月、1週間ぐらい操作にかかって、データ取り込んで投げて、取り込んで投げてって。

○議長（木村俊広君） データは両方もらって、予算、紙もつけてもらうという形が一番

いいと思うのだけれども。

○委員（河野 淳君） ちょっと先の話ししますけれども、希望を言わせてもらえば、元のデータは議会の事務局の例えば何月分とかというデータで残しておくもの、必要なときはそこから取るという具合にしてもらおうとすごく助かるのですけれども。

○委員（伊藤 昇君） 河野淳委員おっしゃるとおり、例えばいろんな科目にまたがるものは、歳入にしても歳出にしても特会と一般会計があるとか、それをパソコンの中だけで見てやると思ったら本当に全部予算が頭に入っていないと開けないと思う、俺は。だから、おっしゃっているのかなと私は思ったのだけれども。

○委員長（山田 誠君） だから、今度タブレットになった場合、変な話だけれども、昔砂原町あったときに予算書に全部説明書いてあるの。今度それさせる。

○議会事務局長（小田桐克幸君） それは……

○委員長（山田 誠君） やらないと駄目なのだわ、分からないから。

○議長（木村俊広君） 口述から職員のやりくりからめっちゃめっちゃ大変になるよね。かなり思案していかないと。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 町職員はタブレットに、創意工夫しているんなやり方でやっているみたなので。

○委員（伊藤 昇君） 職員さんは自分のところだけでいいけれども、議員さんは全部だから。特会もあれば企業会計もあれば。それが全部一般会計に繰り出しとかで……

○委員長（山田 誠君） だから、さっき言ったように……

○議会事務局長（小田桐克幸君） やっぱり1年なり長いスパンかけて、いずれはでもそういうふうにしていかなければ絶対駄目なので。

○委員長（山田 誠君） すぐ分かるというわけにいかないからね。

○議会事務局長（小田桐克幸君） すぐは無理なので。

○委員長（山田 誠君） 逐次改良を進めて。

（何事か言う者あり）

○委員長（山田 誠君） あと何かございますか。いいですか、あと。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（山田 誠君） 何かある。

○議会事務局長（小田桐克幸君） その他のほうに入ってください。

◎その他

○委員長（山田 誠君） では、その他でいきます。

○議会事務局長（小田桐克幸君） その他の部分ですが、口頭ですが、2点ほどお話しさせていただきます。

まず、1点目が常任委員会委員の構成、うちの議会は2年ごとに常任委員会が替わるというふうなシステムになっておりますので、今回それに当たります。正確に言うと4月26

日かな、その辺りから後期が始まるということになります。それで、今事務局のほうで考えている日程としましては1月30日に、今日のメインテーマでありましたけれども、本会議でございます。本会議終わった後に皆様に集まっていただいて、この常任委員会の2年ごとの改選について若干の説明と、要はアンケート、前期は自分は民文だよ、総務経済だよってあるのですが、後期についての希望を取るような感じで、改選後の1回目の会議と同じです。希望を取っていきます。基本的には前期と違うのをやるというのが通例というか、絶対そうというわけではないのですが、そういう形になっているようですが、それも踏まえてアンケートを取って、その上で正副議長、各常任委員長、議運委員長で選考委員会を立ち上げまして、偏っている部分についてこうしよう、こうしようということで決めていくということになります。その結果をタイミングを見て全員場で皆様に報告をし、承諾を得て、2月26日の議運にそれを諮るような形になります。それを3月会議、タイミング何日、最終日になるのかどうかちょっと、すみません、勉強不足なのですが、そこで報告をして、くどいようですが、4月から新しい構成になるということになりますので、よろしくお願ひしたいというふうに思います。

そして、2点目です。令和7年度の行政視察でございます。先般皆様にお知らせしており、町長査定を受けてまいりまして、結果としまして道内、道外ともに認められたところでございます。なお、道外の部分については議長と協議した結果、四国、鳴門市、丸亀市、三豊市、現実にお願ひする段で一部変わるかもしれませんが、3泊4日で四国ということで町長査定を受けておりますので、ご報告します。1月30日の全員協議会で改めてまたお話ししたいと思います。よろしくお願ひします。

○委員長（山田 誠君） あとよろしいですか。→

○委員（伊藤 昇君） 最後に1点だけちょっと、事務局というか、役場にちょっとお願ひあるのですけれども、例えばタブレットやって、補正予算ありますね、今当初予算やって、補正予算何回も。補正の補正額が載ったもの、それを更新していくとか、そういうのはシステムでやっていただけるのですか。例えば事業費なら事業費だとか、款も変わっていく、予算が。全部変わっていく、歳入も変わっていくかもしれない。それというのは当初予算から変わっていったものが全て議決した後変わって画面で見れるというふうになるのですよね。というのだけちょっと確認したい。

○議会事務局長（小田桐克幸君） それは自分で。

○委員（伊藤 昇君） それは自分でやるの。

○委員長（山田 誠君） やるといったらゆるくない。

○議長（木村俊広君） 自分でフォルダーに管理するということでしょう、銘々に。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 副議長言っているのは新年度予算のスタート時点があって、例えば総務費のどこどこが直ったら、それが直った形、溶け込んだ形での予算だということですね。

○委員（伊藤 昇君） 例えば第1回補正で金額があって、何が変わっていった。それが

分かるのだったら一番いいなと。

○委員長（山田 誠君） だけれども、それをやったら担当大変だ。

○委員（伊藤 昇君） だけれども、あればすごいな。

○委員（河野 淳君） 私現計のやつは持っているのですが、履歴は出せないけれども、補正のたびにもう一回作り直しているのですよ、今の現計の。だから、前だと判ことかは何月何日改正で幾らとかがって書いていたのですけれども……

○議会事務局長（小田桐克幸君） それオープンにしているのかな。

○委員（河野 淳君） できなくなったので、補正予算出した時点での現計みたいなのは、また新しい予算書を。

○委員（伊藤 昇君） それは、項目がそれで分かるのだろうか。

○委員（河野 淳君） ただ、どう変わっていったかはその補正予算ごとのデータを全部見ていかなければならない。

○委員（伊藤 昇君） 現計見なければいけないのだ。

○委員（河野 淳君） 予算書が10回出たらフォルダーには10個ある。

○委員（伊藤 昇君） 現計だけは直って。

○議会事務局長（小田桐克幸君） いつ補正というのは分からないということだね、自分であれしないと。

○委員（河野 淳君） 今の現計というか、3回やったら3回の今の状態とかは出せるのですけれども。

○議会事務局長（小田桐克幸君） いつどうなったかというのは分からない。

○委員（河野 淳君） そのやったときの現計見ないと分からない。

○委員長（山田 誠君） それは自分のタブレットに入れておく。逐次。

（何事か言う者あり）

○委員（伊藤 昇君） だから、要は総体は見れるのですよね。現計は見れる。

○委員（河野 淳君） 総体は見れます。

○委員（伊藤 昇君） 了解です。

○委員長（山田 誠君） そうというような格好で、いい方向で考えています。

あとございませんか。

（「なし」の声多数あり）

◎閉会の宣告

○委員長（山田 誠君） なければ、以上で本日の議題の審議は終了いたしました。

本日の委員会はこれで閉会いたします。

ご苦労さまでございました。

閉会 午後 2時09分